

No.23-28
2023年8月23日

夏休み「船橋工場 おやこ見学会」を開催

～工場見学やホットケーキの調理実習など、親子で楽しく SDGs を学ぶ穀育イベント～

昭和産業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 塚越英行）は、千葉県船橋市にある船橋工場内「船橋プレミックス第2工場」（所在地：千葉県船橋市日の出 2-20-2）で、周辺地域に居住する親子および社員家族を対象にした体験型穀育※イベント「船橋工場 おやこ見学会」を、7月26日（水）と8月18日（金）に開催し、14家族29名の方にご参加いただきました。体験型穀育イベントを本工場で開催するのは今回が初めてとなります。

※穀育（こくいく）とは、昭和産業の食育スローガン「穀物を通して人を良く育てる」を略した言葉です。

<https://www.showa-sangyo.co.jp/csr/social/food-education/>

近年、健康志向の高まりや食習慣の多様化により、食育の重要性がさらに高まっています。また気候変動や地政学的リスクの観点から食糧不足問題が危惧されるなど、食の安定的な確保は地球規模で取り組まなければならない時代になっています。当社では、次世代が健康で豊かに育まれていく持続可能な社会の実現に貢献するため、子供たちに地球と共生しながら生きることの大切さ、食への興味・関心を育み、作ることや食べることの楽しさや大切さを知っていただくため、今回の体験型イベントを開催しました。

当日は、まず「ホットケーキミックス」などのプレミックス製品の製造工程を案内し、「ホットケーキミックス」が安全かつ効率的に包装されている様子や社員が着用している特殊な制服の機能、異物混入の検査工程である金属探知機のデモンストレーションなどを見ていただきました。その後、食品ロスの削減を中心に当社のSDGsへの取り組みについて説明を行いました。

次に「ホットケーキミックス」を使った調理実習を行いました。参加した子供たちには、卵を自分で割り、牛乳と一緒に混ぜてホットプレートで焼き上げ、自分の好みのトッピングでデザインした“作品”を仕上げてくださいました。慣れない作業に苦労しながら作ったホットケーキの実食の場面では、満足そうな子供たちの笑顔があふれていました。

当社は今後もこのような穀育イベントを通じ、地域社会やステークホルダーとコミュニケーションを図りながらSDGsへの貢献を果たしてまいります。



以上

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>
昭和産業株式会社 企画部コーポレート・コミュニケーション室
TEL：03-3257-2042 担当：赤松・塩谷